



北京サマーセミナー

達成目標

- 実践的な中国語のコミュニケーション能力を高める!
- 友達を作って、中国語で語り合う!
- 社会、人、文化に肌で触れて、生きた中国を知る!

実施期間: 2020年8月上旬～9月上旬 約4週間(予定)
滞在: 北京師範大学内留学生宿舍

研修内容

中国の首都・北京にある北京師範大学で集中的に中国語を学ぶプログラムです。4週間で合計80時間程度の学習カリキュラムにより、着実に中国語の運用能力(特に、聞く・話すスキル)を向上させることができます。クラスは能力別に編成された10名以下の少人数制で、新潟大学の学生のために開設される特別クラスです。外国人に中国語を教える知識と経験豊富なネイティブ教員が担当し、日本語を使わないダイレクトメソッドで講義が行われます。さらに、歴史文化や経済分野についての多様な研修が含まれます。週末には、故宮や万里の長城を訪れて悠久の歴史と文化に触れ、さらに京劇鑑賞や下町散策を通じて魅力あふれる北京を堪能します。JETRO北京事務所を訪問し、中国の最新経済事情についてのレクチャーを受ける機会もあります。

研修先について

北京師範大学(Beijing Normal University) 1902年に設立された京師大学堂師範館を前身とする中国国内における教育分野のトップ大学です。100年以上の歴史を

持ち、教育分野で数多くの人材を輩出しています。校訓は「学為人師、行為世範(学びて世の人の師となり、行いて世の人の範となる)」です。留学生向け中国語教育のプログラムも充実しており、快適な留学生寮を備えています。また、北京市内の散策にとっても便利な新街口というエリアに位置しています。

スケジュール

- 月～金 中国語語学研修 (午前4H、午後2H)
- 万里の長城、故宮、盧溝橋等を見学
- 京劇鑑賞・下町散策
- JETRO北京事務所訪問
- 期間終盤に、北京近郊都市への小旅行



小旅行では気分も晴れやか(承徳)

担当教員から一言

(干野真一准教授・真水康樹教授)
国際社会における重要性がますます高まっている中国語には、「漢字を使うので学びやすい」、「中国の発展に伴う国際的需要の急増」、「悠久の歴史を持つ漢字文化圏のルーツを理解する」等のメリットがあります。「綺麗なマンダリン(北京語)ですね」と言われるのは、中国語を話す者にとっては最高の褒め言葉と言えるでしょう。その響きは、「素敵なクイーンズ・イングリッシュですね」と言われるのに通じるものがあります。800年の首都・北京という最高の環境で中国語を学びましょう。現地滞在中のすべての期間を引率教員が同行し、生活を共にするため、現地での生活面や中国語の学習面で、必要に応じてきめ細かく助言を行います。さらに研修前後に実施する学力測定により、長期的な観点からの学習指



やる気のある人だけのクラスだから、効果的!

導も行います。本研修は、Gコード科目の6単位に認定されます。この「北京サマーセミナー」は過去、26年にわたって実施されてきたものです。過去の参加者はのべ400人を超えるプログラムで、セミナー参加者の中から、北京大学をはじめとした中国の大学への長期留学を実現しています。中国語をモノにしたいという諸君の参加を歓迎します。

ここがオススメ!(参加学生の声)

- ◎ 短期間で集中してネイティブの先生の質の高い授業を受けることができたことが一番充実していたように思う。自分から中国語を使うという姿勢を作ることができたことを誇りに思う。
- ◎ 週末には歴史的建造物を見学して、中国の文化に触れ、自由行動では、実際に店員さんと中国語で会話をするなど、存分に中国を感じる事ができた。
- ◎ 中国語力はほとんどゼロだったが、授業や食事時の会話などで話す機会が多かったため一カ月の間に見違えるくらい話せるようになり、発音も上達した。また、周りからの支えを受けつつ自律して生活できたのでメンタル面を鍛える良い機会となった。



韓国サマーセミナー

達成目標

- 少人数の韓国語授業で実践的な韓国語力UP!
- 韓国の文化について学び、理解を深める

実施期間: 2020年8月上旬～下旬 約3週間(予定)
滞在: 漢陽大学学生寮

研修内容

漢陽大学のソウルキャンパスで韓国語と韓国文化を学ぶ、3週間集中のサマースクールです。韓国語の授業は、初級から上級までレベル別に分けられた少人数クラスで受講します。また、漢陽大学の現役学生がチューターとなる韓国語チュータリングにより、韓国語授業では教えてもらえない言葉などを教えることができます。その他、韓国の伝統文化に触れる韓服着付け・茶道体験、伝統舞踊授業、韓国の今がわかる韓流体験トリップなどに参加します。

研修先について

漢陽(ハニャン)大学 1939年に東亜工科学院として設立され、建国技術学院、漢陽工科大学を経て1959年に漢陽大学校となりました。現在ソウルと安山にキャンパスを構えています。校訓は「愛の実践」、シンボルは「獅子」。韓国有数の名門大学であり、特に工学分野が有名です。政財界、芸能、スポーツ界などにも多くの著名人を輩出しています。ソウルキャンパスは、大学構内に地下鉄駅が乗り入れている(2号線「漢陽大」駅)な

ど、交通至便です。新潟大学と漢陽大学は、2009年に大学間交流協定を締結しており、より長期の留学を希望する学生は、1～2学期間、交換留学制度により留学することが可能です。

スケジュール

- ※日程は2020年4月に確定する予定ですが、漢陽大学の都合により、セミナー開始日が新潟大学の第1学期試験期間中となる可能性があります。日程が確定次第ホームページに掲載し、詳しくは4月に開催予定の説明会でお知らせします。申込みの際には、試験に支障のないことを必ず確認してください。
- 月～土 (午前) 韓国語授業 (午後) 韓国語チュータリング
 - Special Activity(文化体験)にも参加します。



韓服(ハンボク)を着て記念撮影

韓国料理実習(トッポギとチヂミ)

担当教員から一言

(藤石貴代准教授)
新潟から2時間で行ける「一衣帯水」の隣国。韓国と日本は文化・経済・政治的に関係が深く、距離的にも心理的にも「近くて近い国」になれるはず。韓国人の勤勉さ、前向きで積極的な人生への態度や人間関係、何より親切(おせっかい?)で人懐っこい「情」の世界には、「空気を読む」日本的コミュニケーションと正反対の解放感と人間味があふれています。食べ物も美味しい。行っ込み思案のあなたにもきっと勇気と元気を与えてくれることでしょう。日本語と韓国語は語順も同じ、語彙も同じ漢字語が多く、文字と発音規則さえ習得すれば、外国語のなかでも私たちが最も学びやすい言語です。言葉を知ることとは心を知ること。何はともあれ「百聞は一見に如かず」。この機会にぜひ韓国を体験してみてください。きっともう一度(以上)、行きたくなります。

韓国プログラムのここがオススメ!

- このプログラムの大きな魅力は、①熟練した韓国人教師によるダイレクト・メソッド(日本語を一切使わない)の韓国語授業、②充実した韓国文化体験プログラム、③漢陽大学現役学生によるチューター制度(トウミ制度)です。特に、チューターからは学習面、生活面の両方においてサポートを受けられ、プログラム参加学生に大変好評です。交換留学制度による1～2学期間の本格的な留学を考えている学生にもおすすめです。3週間の現地滞在中を通して、インターネットやテレビで知る情報とは異なる、韓国人の生活や考え方に触れることができるでしょう。



大講義室で他大学からの参加学生と集合写真